リアルゲート　保証書

お引渡し日	平成　　年　　月　　日
お客様	ご住所
	お名前　　様
	電　話　　（　　）

※お引渡し日、お客様名、施工店名が不明の場合は、保証し兼ねますので施工店に必要事項を記入していただいてください。
又本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

販売・施工店	住所・店名　　㊞ 電話　　（　　）

1. ☒保証期間
施工者よりの商品の引き渡し日から起算して１年間。

2. ☒保証内容
取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が生じた場合には下記に例示する免責事項を除き無料修理いたします。

3. ☒免責事項
保証期間内でも次の様な場合は、有償修理となります。
（イ）当社の手配によらない第三者の加工、施工（基礎工事、取付け工事、シーリング工事など）、管理、メンテナンスなどに起因する不具合（例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養正不良に起因する変色、腐食など）
（ロ）表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に付けられた場合の不具合
（ハ）建築躯体の変形など商品以外に起因する商品の不具合
（ニ）商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩擦など）や経年劣化（樹脂部分の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かび又はその他の不具合
（ホ）商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など）
（ヘ）天災その他の不可抗力（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
（ト）実用化されている技術では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合
（チ）犬、猫、鳥、鼠などの小動物又はつるや根などの植物に起因する不具合
（リ）引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
（ヌ）お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品取外しを含む）に起因する不具合
（ル）本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
（ヲ）犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

※保証期間経過後の修理、交換などは有料といたします。
※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問合せください。

■お問い合わせは

DAISEN

株式会社 大仙 建材事業部
〒440-8521☒愛知県豊橋市下地町字柳目8
TEL：0532-54-6559☒FAX：0532-57-1760

お客様相談窓口
0120-44-6524
■受付時間☒9：00～12：00
☒　　13：00～17：00
（土・日、祝日、GW、夏季・冬季休暇を除く）

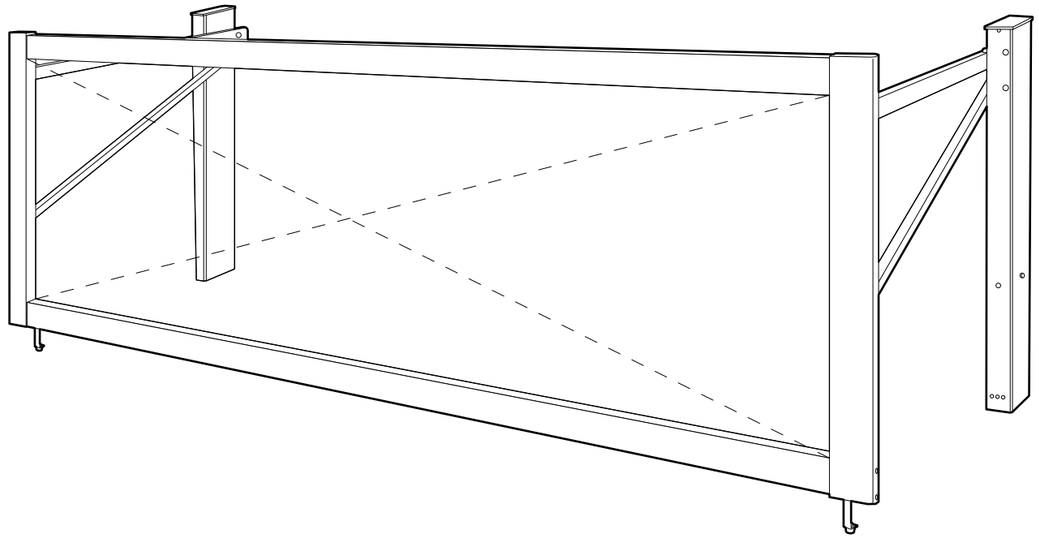
札幌支店	011-612-6433㈹	名古屋支社	052-902-1851㈹
仙台支社	022-306-3421㈹	関西支社	072-643-1821㈹
関東支社	048-970-1133㈹	広島支店	082-875-1210㈹
神奈川支店	046-224-8472㈹	九州支社	092-501-6414㈹
中部支社	0532-54-6524㈹	新城工場	0536-25-0936㈹

お客様用

跳ね上げ式門扉

リアルゲート

取扱説明書



DAISEN

お手入れについて

年に2～3回水洗いをし拭きとってください

●汚れがひどい場合には、中性洗剤をうすめた液で汚れを落としたあとで、洗剤が残らぬよう水洗いをし拭きとってください。

●支柱には機械部品が内蔵されていますので、直接ホースなどで水洗いをしないでください。
雑巾などで汚れを軽く拭きとってください。

●シンナー、ベンジンなどの有機溶剤は使わないでください。塗料がはげたりすることがあります。

修理を依頼する前に

故障かなと思われたとき、修理をする前にお調べください。 決してご自分では分解したり修理しないでください。

症　状	点　検	処　置
扉が動かない	扉軌跡上に障害物などがありませんか?	障害物を取り除く
	ロックツマミがロック状態になっていませんか?	ロックツマミを解除する

アフターサービスと保証について

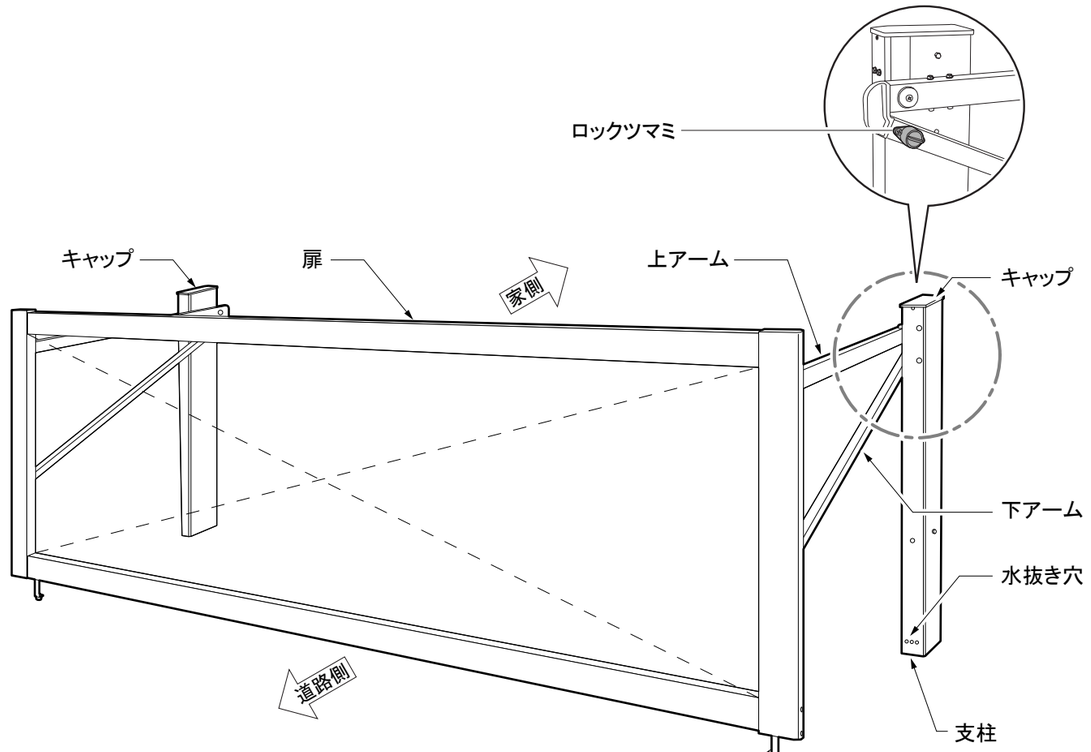
●転居されるときは
ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。

●保証について
この商品は保証書付です。保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理いたします。

●アフターサービスなどでお困りの場合は
アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店、または工事店にお問い合わせください。

●補修部品の保有期間について
当製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。
この期間は経済産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
本仕様ならびに部材は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

各部の名称



※門扉サイズ、種類により外観は多少異なります。

安全にご使用いただくために

このたびは、跳ね上げ式門扉「リアルゲート」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
ここに示した警告事項は、製品を安全に正しくお使いいただくことで、事故等を未然に防止するためのものです。

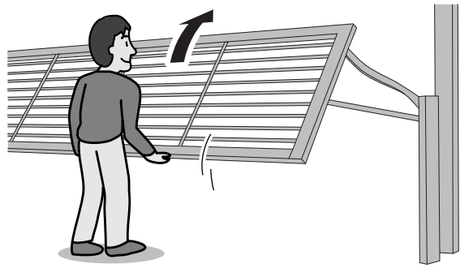
マークの表示について

⚠ 警告… 誤った取扱いをすると、人が死亡・または重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

操作方法

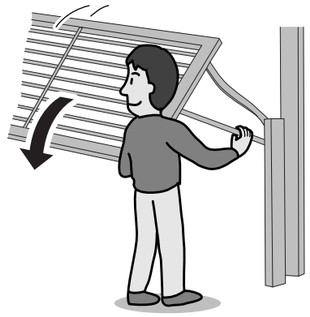
【扉を開けるとき】

①ロックを解除してください。
②扉の中心を持ち、腰の位置まで上げて一度止めてから、ゆっくりと手をはなします。
③扉が柱内部のバネの力により上昇して止まります。



【扉を閉めるとき】

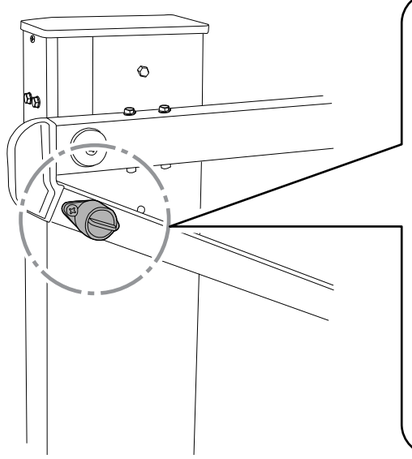
①アームを持ち、ゆっくりと扉を下に下げてください。
②ロックをしてください。



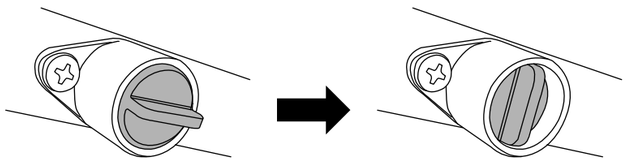
⚠ 注意
・扉の開閉時には、扉・アームにはさまれないようご注意ください。

【ロックツマミの使用方法】

・ロックツマミにより、扉を固定（ロック）することができます。



【ロックする場合】
ロックツマミを押し込んで、ツマミが水平な状態になるまでまわしてください。



ロック解除状態　　ロック状態

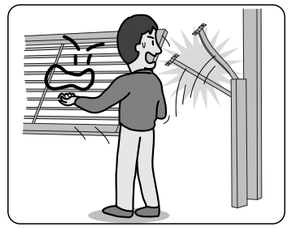
【ロックを解除する場合】
ロックツマミを押し込んで、ツマミがアームに対して垂直な状態になるとロックした状態になります。

⚠ 警告… 本品には自動施錠機能はありません。強風時や夜間および長期間外出する時は、安全のためロックツマミをロック状態にして扉を固定してください。

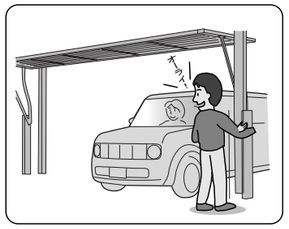
⚠ 警告… 扉の開閉時には必ずロックツマミを解除の状態にしてください。ロック状態のまま開きますと、駆動部が破損する恐れがあります。

製品使用上の注意事項

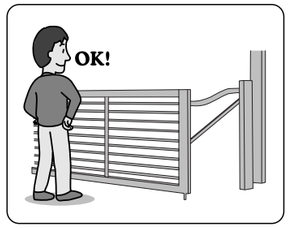
この取扱説明書通りにご使用ください。



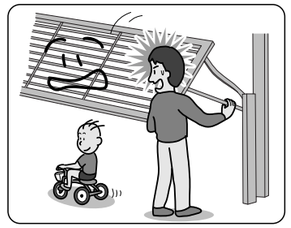
⚠ 警告
扉はアームから外さないでください。扉を外すとアームが勢いよく跳ね上がり危険です。



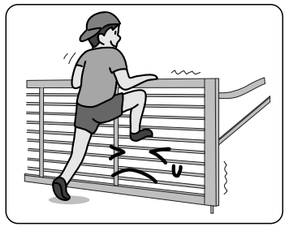
⚠ 警告
扉の動きが止まったことを確認してから、人や車の出入りを行ってください。扉を完全に上げずに出入りしますと扉が戻ったり、落下してケガをしたり、車をキズつける恐れがあります。



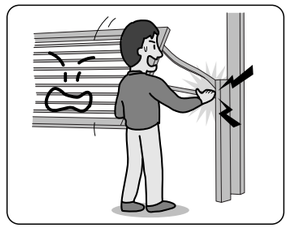
⚠ 警告
上げたまま放置せず、必ず1回毎に扉を下におろしてください。
強風時や降雪時など、破損や故障の原因になる恐れがあります。



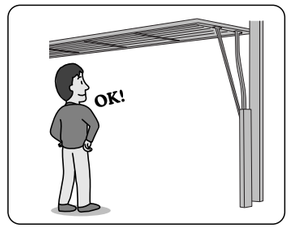
⚠ 警告
扉の開閉時には、障害物がないことをご確認ください。特に小さいお子様には十分注意してください。
思わぬケガをする場合があります。



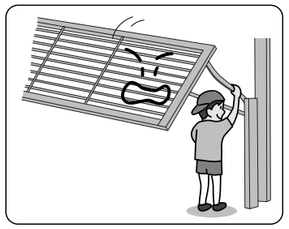
⚠ 警告
扉に乗ったり、寄りかかったりしないでください。
ケガをする危険があります。



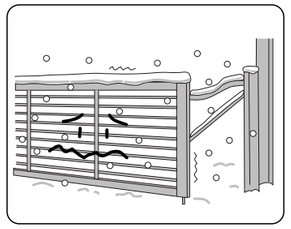
⚠ 警告
扉が開閉しているとき、アームと支柱の間にはさまれないように注意してください。
ケガをする危険があります。



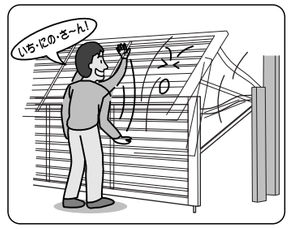
⚠ 警告
扉の開閉操作が終わるまで、必ず目視確認してください。目をそらすと危険です。扉にはさまれたり、重大な事故につながる恐れがあります。



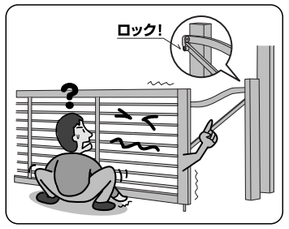
⚠ 警告
小学生以下のお子様など、体格的に無理がある方には操作させないでください。
ケガをしたり、重大な事故につながる恐れがあります。



⚠ 警告
降雪時は扉とアームに積った雪を取り除いてから動かしてください。重みで上がらないこともあります。また、故障の原因になります。



⚠ 警告
扉の開閉は、静かに行ってください。勢いよく跳ねあげたり、降ろしたりすると駆動部などを破損する恐れがあります。

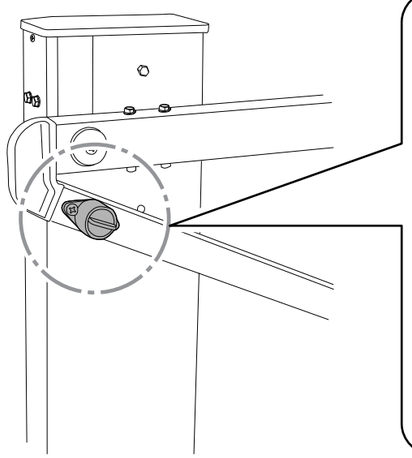


⚠ 警告
ロックツマミがロック状態のまま、無理に扉を開けないでください。
駆動部などを破損する恐れがあります。

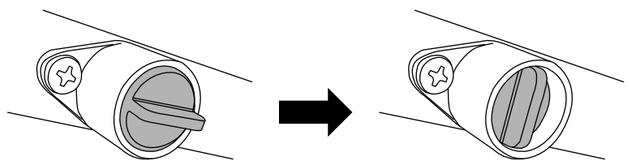
⚠ 警告 ご自分では、修理・部品の分解・改造は絶対にしないでください。大変危険です。

9. ロックツマミの使用方法

・ロックツマミにより、扉を固定（ロック）することができます。



【ロックする場合】
ロックツマミを押し込んで、ツマミが水平な状態になるまでまわしてください。



ロック解除状態　　ロック状態

【ロックを解除する場合】
ロックツマミを押し込んで、ツマミがアームに対して垂直な状態になるとロックした状態になります。

⚠警告… 本品には自動施錠機能はありません。強風時や夜間および長期間外出する時は、安全のためロックツマミをロック状態にして扉を固定してください。

⚠警告… 扉の開閉時には必ずロックツマミを解除の状態にしてください。ロック状態のまま開きますと、駆動部が破損する恐れがあります。

工事店様へ

- 仕上げ後、本体についているモルタルを完全に拭き取ってください。
- 硬化後拭き取りますと表面を傷めますのでご注意ください。
- みだりに改造、変更はしないでください。
- 施工終了後、組立説明書は施主様にお渡しください。
- ご使用いただきましてありがとうございます。

■お問い合わせは

株式会社 大仙 建材事業部

〒440-8521 愛知県豊橋市下地町字柳目8
TEL：0532-54-6559 FAX：0532-57-1760

お客様相談窓口
0120-44-6524
■受付時間 9:00～12:00
13:00～17:00
（土・日、祝日、GW、夏季・冬季休暇を除く）

札幌支店 011-612-6433(代)
仙台支社 022-306-3421(代)
関東支社 048-970-1133(代)
神奈川支店 046-224-8472(代)
中部支社 0532-54-6524(代)
名古屋支社 052-902-1851(代)
関西支社 072-643-1821(代)
広島支店 082-875-1210(代)
九州支社 092-501-6414(代)
新城工場 0536-25-0936(代)

リアルゲート

組立説明書

このたびは、跳ね上げ式門扉「リアルゲート」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお取付けくださいますよう、お願いいたします。

お客様へ

施工の前に

●設置場所の確認
- 施工場所に寸法的に正しく納まるか確認してください。
- 母屋の屋根からの雪の落下を直接受けない位置かどうか確認してください。
- 開閉時に扉が公道（道路）等へ飛び出さない位置かどうか確認してください。

●梱包説明書で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

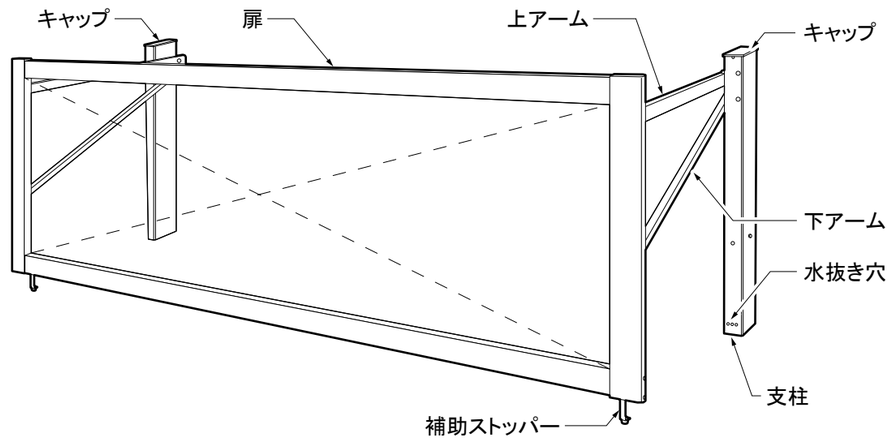
●組立、施工途中では
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締め固定してください。
- 組立説明書の順序通り組付けてください。製品の強度等、性能を低下させる場合が発生します。
- アルミ製品と銅板等の異種金属が接触しないようにしてください。

●基礎工事について
- 基礎寸法は、組立説明書の通りの寸法としてください。地盤の種類によっては、強度が確保できるよう十分考慮してください。
- 基礎コンクリートには、塩分を含む砂、および塩素系のモルタル混和剤を使用しないでください。

●製品の改造は絶対に行わないでください。
また、支柱内に圧縮バネが入っていますので分解は大変危険です。絶対分解しないでください。

●施工完了後は
- ボルト、ネジ等に緩みがないか確認してください。
- 施工中の汚れは取除き、誤ってつけたキズは、補修塗装してください。

●施工終了後、組立説明書は取扱説明書といっしょに施主様にお渡しください。



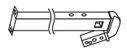
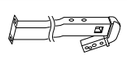
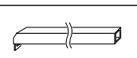
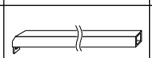
【マークの表示について】

⚠警告… 誤った取扱いをすると、人が死亡・または重傷を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

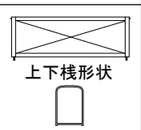
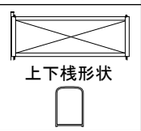
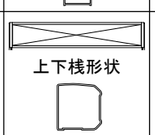
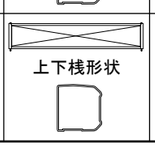
⚠注意… 施工工事をする時に理解していただき、正しく取付けるための内容を表示しています。

梱包説明書

柱セット

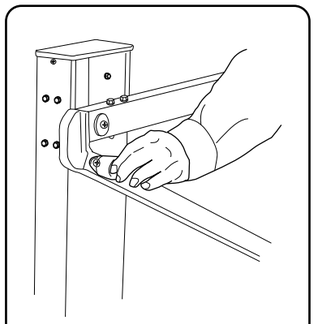
名称		略図	員数 W27・30型 標準 H10	標準 H12	ハイルーフ H10	ハイルーフ H12	ワイド型 標準 H10	標準 H12	ハイルーフ H10	ハイルーフ H12
支柱(各タイプ)左			1	1	1	1	1	1	1	1
支柱(各タイプ)右			1	1	1	1	1	1	1	1
上アームセット(左)標準			1	1	−	−	1	1	−	−
上アームセット(右)標準			1	1	−	−	1	1	−	−
上アームセット(左)ハイルーフ			−	−	1	1	−	−	1	1
上アームセット(右)ハイルーフ			−	−	1	1	−	−	1	1
下アーム標準			2	2	−	−	2	2	−	−
下アームハイルーフ			−	−	2	2	−	−	2	2
部品箱	支柱キャップ		2	2	2	2	2	2	2	2
	トラス1種φ4×12		4	4	4	4	4	4	4	4
	ロック本体		2	2	2	2	2	2	2	2
	十字穴付六角ボルト M6×16Wセムス ネジロック付		6	6	6	6	6	6	6	6
	アーム取付金具カバー		2	2	2	2	2	2	2	2
	六角ボルト M8×15Wセムス		6	6	6	6	6	6	6	6

扉セット

名称	略図	員数 W27・30型 標準 H10	標準 H12	ハイルーフ H10	ハイルーフ H12	ワイド型 標準 H10	標準 H12	ハイルーフ H10	ハイルーフ H12
W27・30型 H10タイプ (重量13kg)	 上下桟形状	1	−	1	−	−	−	−	−
W27・30型 H12タイプ (重量13kg)	 上下桟形状	−	1	−	1	−	−	−	−
ワイド型 H10タイプ (重量23kg)	 上下桟形状	−	−	−	−	1	−	1	−
ワイド型 H12タイプ (重量23kg)	 上下桟形状	−	−	−	−	−	1	−	1

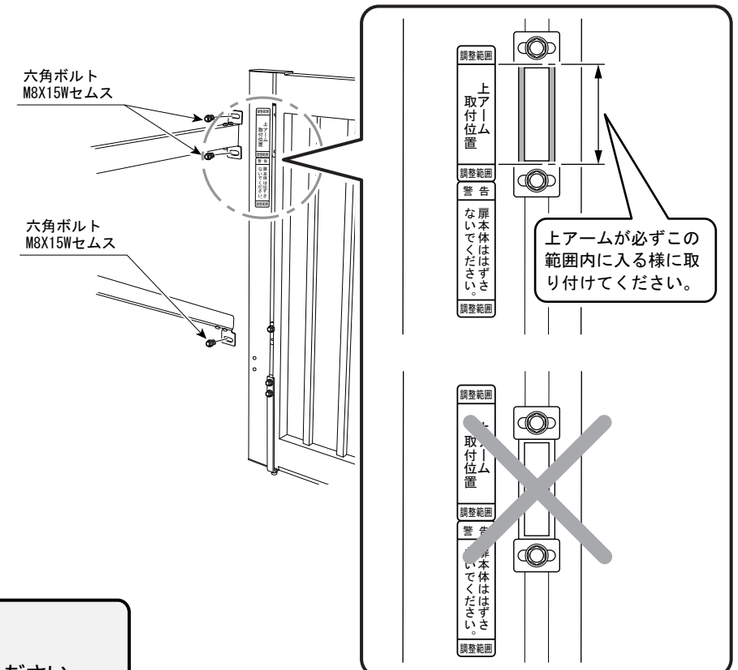
7. 扉の取付

① 上アームを水平な状態まで下ろしロックつまみを押し込んでロックしてください。



しっかりロックをかけてください。
※ロック方法は9項目参照

② 六角ボルトM8X15Wセムスで取り付けてください。



⚠ 警告

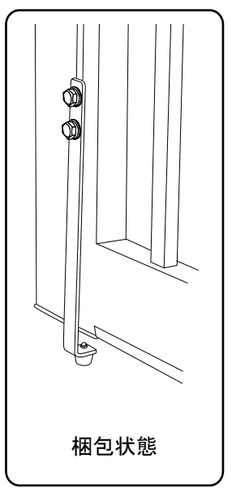
・必ずロック解除状態でアームを回転してください。
・できるだけ上アームの先端を握って回転してください。握る位置が支柱に近づくほど大きな力が必要です。
・アームを回転するには15kg以上の力が必要です。アームの回転の途中で手を離すとアームが跳ね上がり、ケガをしたり駆動部が破損する恐れがあります。
・扉の取付が終わるまでロックは解除しないでください。ロックを解除するとアームが跳ね上がり危険です。ケガをしたり、駆動部が破損する恐れがあります。

⚠ 警告

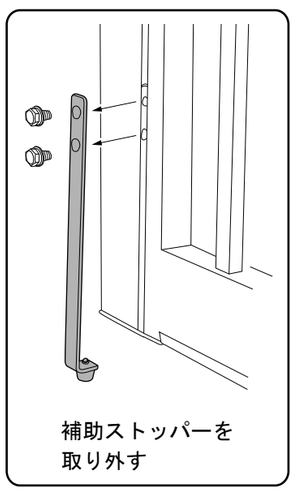
・扉取付ネジは確実にしっかり取付けてください。ゆるんで外れると扉が落下する等事故につながります。
・扉とアームの取付位置がズレているとバランスが崩れ、扉の開閉に支障をきたし、途中で停止したり耐久性に影響します。

8. 補助ストッパーの調整

① 仮止めされている六角ボルトM8X15Wセムスを外して補助ストッパーを外します。

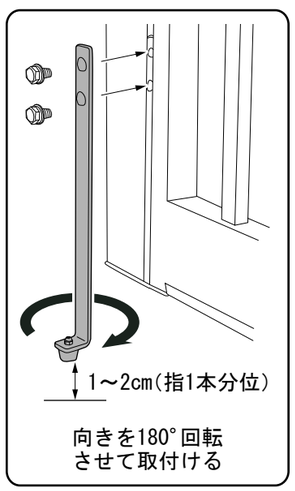


梱包状態



補助ストッパーを取り外す

② 向きを変えGLラインから1～2cm離してしっかり固定してください。

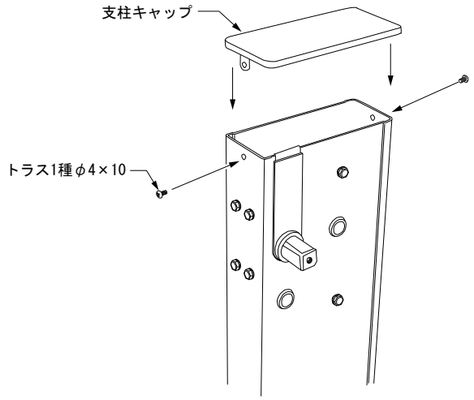


向きを180°回転させて取付ける

4. 支柱キャップの取付

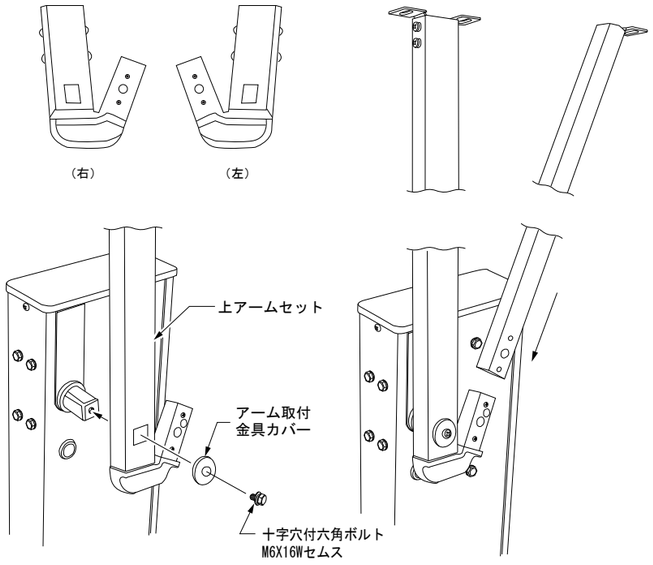
⚠ 注意
・支柱を埋設する前に必ず支柱キャップを取り付けてください。
支柱内に雨水が入り、故障の原因になります。

①支柱に、それぞれ支柱キャップを支柱キャップ取付ネジ（トラス1種φ4×10）で取り付けてください。



5. 上アームの取付

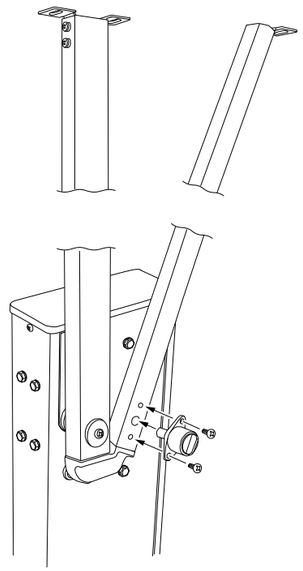
①上アームセットをシャフトに差し込みます。
②アーム取付金具カバー、十字穴付六角ボルトM6X16Wセムスで固定します。



⚠ 警告
・上アームセットには左右がありますので、確認の上、取り付けてください。
・六角ボルトは確実にしっかりしめ込んでください。外れるとアームが外れ扉が落下する等、事故につながります。

6. 下アームの取付

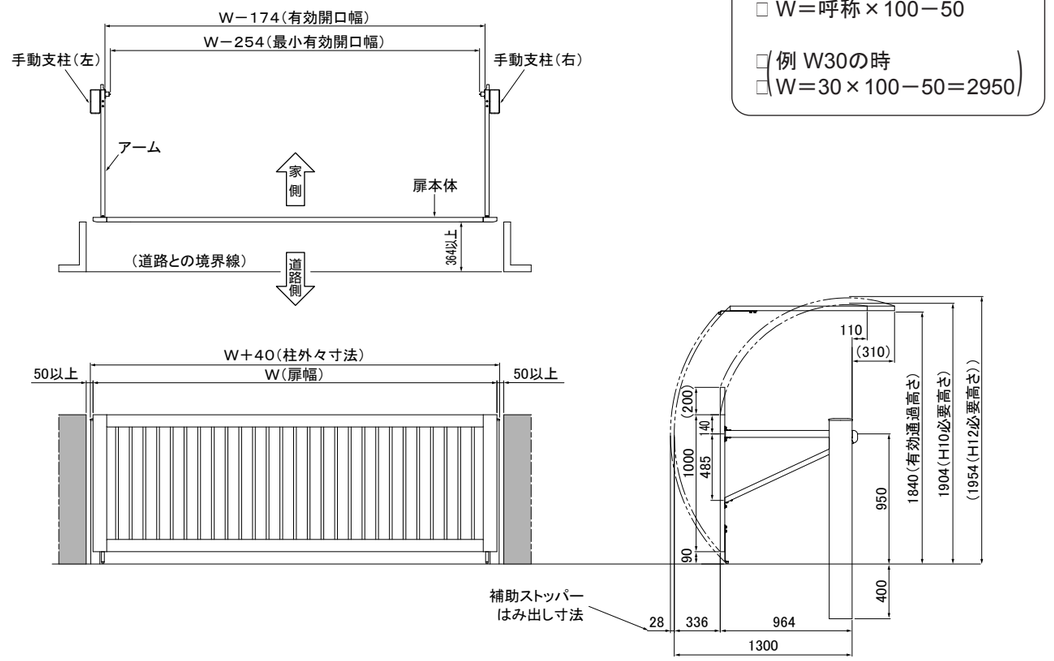
①下アームをアーム取付金具に差し込みます。
②ロック本体と一緒に十字穴付六角ボルトM6X16Wセムスで止めます。



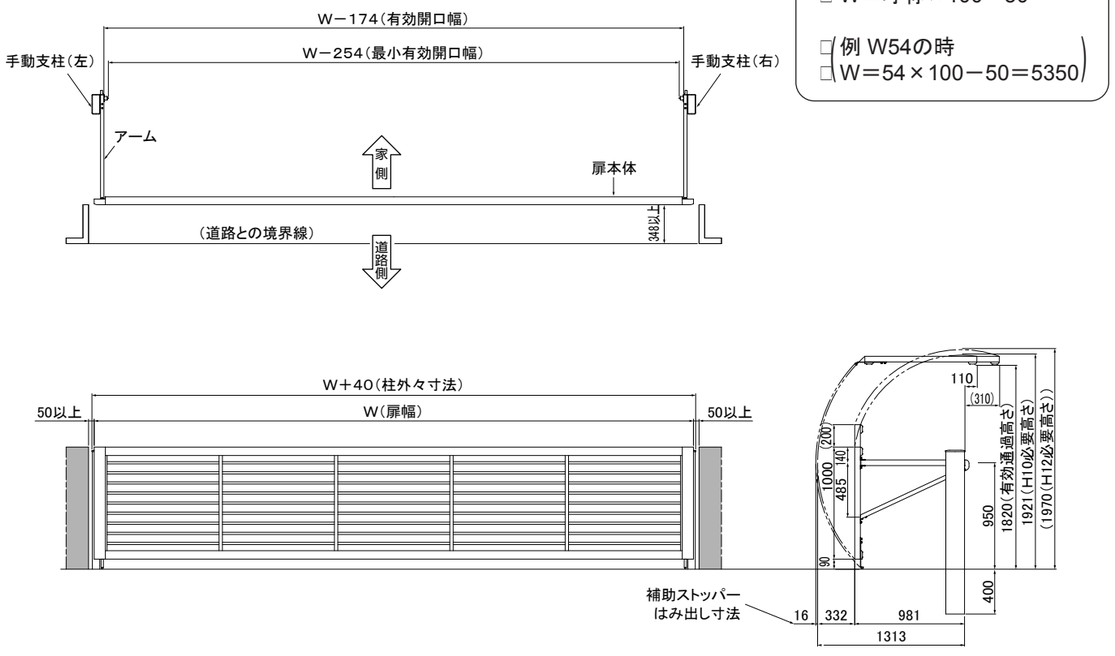
⚠ 注意
・ロックがスムーズに動く様、確認して止めてください。

1. 姿図および基本寸法図

レギュラ標準タイプ基本寸法図

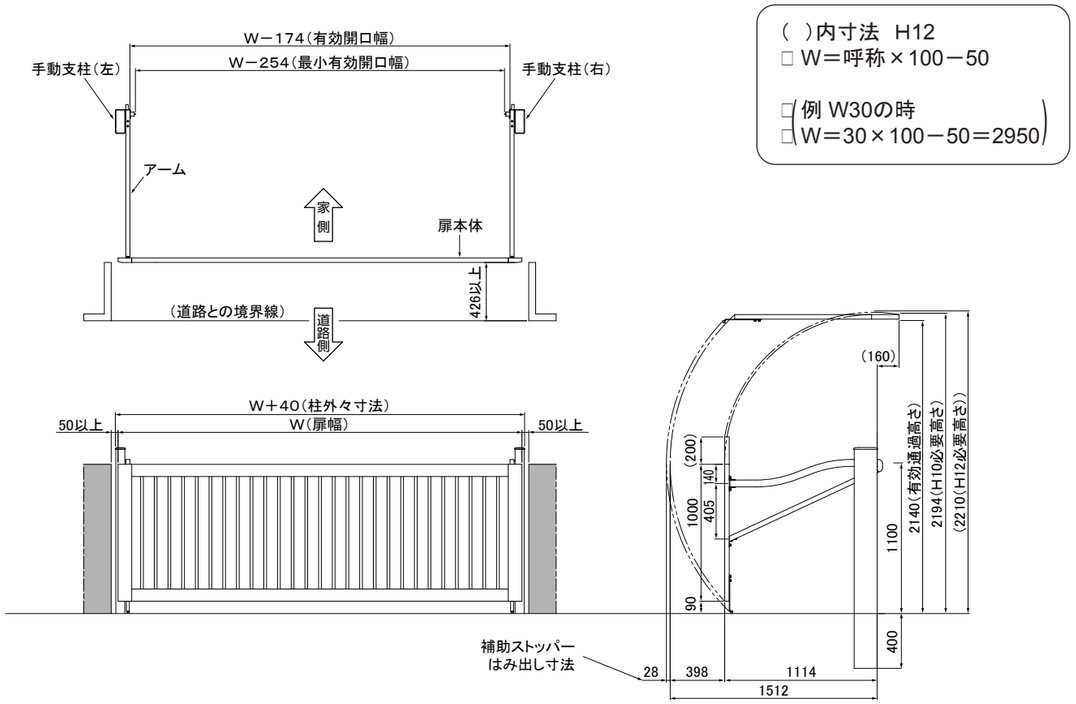


ワイド標準タイプ基本寸法図

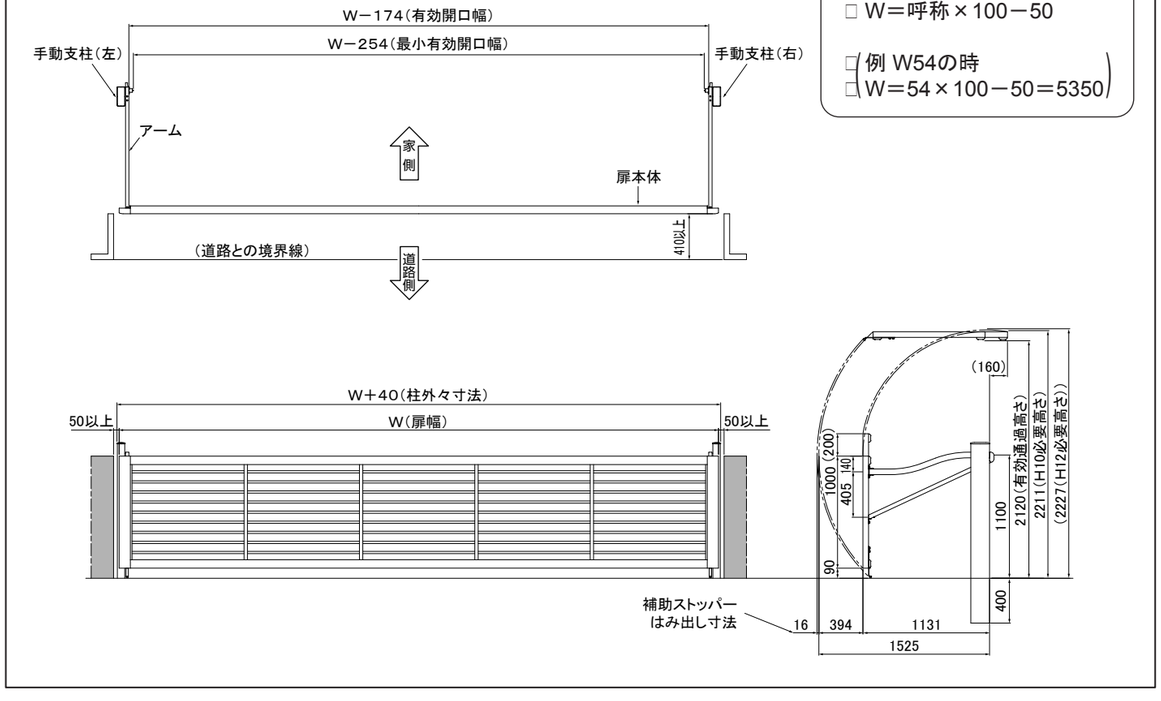


1. 姿図および基本寸法図（つづき）

レギュラハイルーフタイプ基本寸法図



ワイドハイルーフタイプ基本寸法図



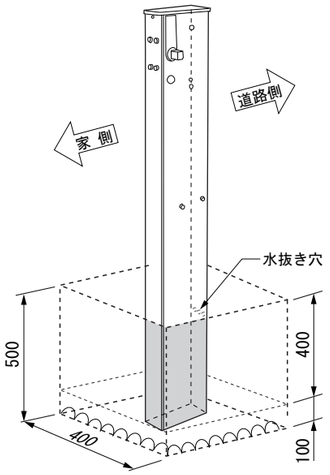
2. 基礎施工寸法

⚠ 注意1

- 基礎部の埋込み深さは製品ごとに決まっていますが、現場によっては（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分考慮してください。
- 基礎施工寸法の柱埋込み位置は、性能や耐久性、安全上重要ですので必ずお守りください。
- 塩分を含む砂および塩素系モルタル混和剤は使用しないでください。腐食の原因になります。
- コンクリート（またはモルタル）には、急結剤を使用しないでください。使用すると腐食の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性でシミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

⚠ 注意2

- 基礎施工寸法の柱埋込み位置は、性能や耐久性、安全上重要ですので必ず守ってください。
- 支柱の埋込み位置・高さ・垂直度・水平度を十分に調整してください。調整が不十分な場合、扉の作動に支障が生じる事があります。
- 水抜き穴は確実にG.L面より上に出してください。水抜き穴より上までモルタルを入れると中に水がたまり、故障の原因になります。

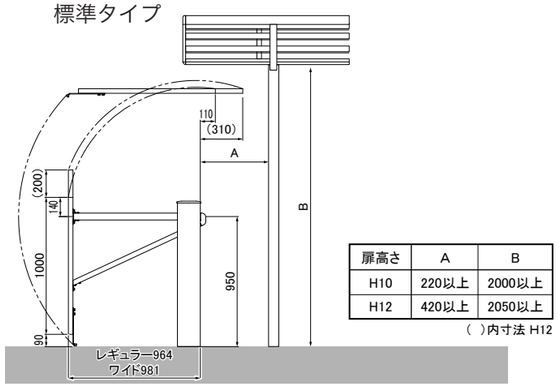


3. カーポートとの位置関係

⚠ 注意 扉・支柱・アームを正規の取付寸法で施工した場合の数値です。

カーポートの桁下に納める時

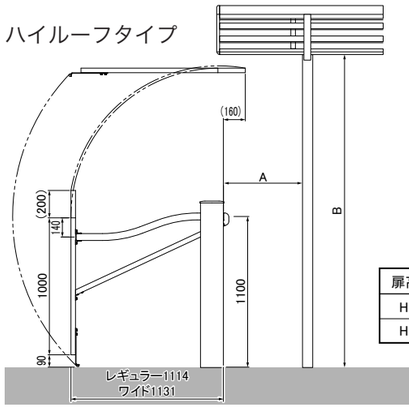
標準タイプ



扉高さ	A	B
H10	220以上	2000以上
H12	420以上	2050以上

( )内寸法 H12

ハイルーフタイプ

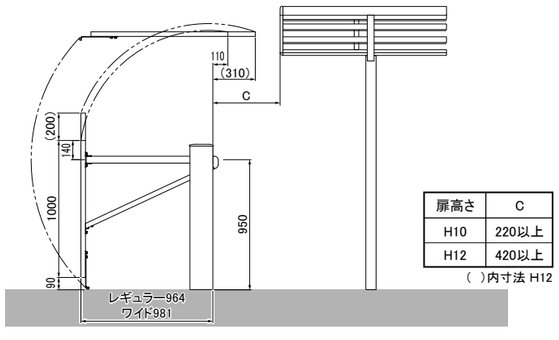


扉高さ	A	B
H10	100以上	2290以上
H12	270以上	2300以上

( )内寸法 H12

カーポートの外に出す時

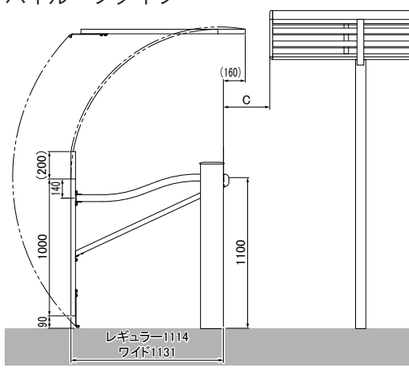
標準タイプ



扉高さ	C
H10	220以上
H12	420以上

( )内寸法 H12

ハイルーフタイプ



扉高さ	C
H10	100以上
H12	270以上

( )内寸法 H12